

EIKO



ODISSI

KEIKO



KUCHIPUDI

SAIKO



BHARATANATYAM

MIO



ODISSI

NATYA LAHARI

Indian Classical Dance Performance

vol.1

2015/11/20 Fri.

Open/18:30 Start/19:00

Venue/カスケードホール(千代田区いきいきプラザ一番町)

Ticket

adv/3,500 yen

door/4,000 yen (全席自由)

Booking

natyalahari@yahoo.co.jp

090 7283 4018 (山元)

企画・制作 NATYA LAHARI

山元彩子(バラタナティヤム)と渡辺桂子(クチプディ)が企画するインド舞踊公演。
互いに刺激になり高められるような『ナーティヤ・ラハリー/踊りの波』をプロデュースします。
第一回目は、オリッシーの篠原英子さんとスナンダ・ミオさんをゲストに迎えWAVEを楽しみます。
さざなみの心地よさにうっとりしてもよし!うねる波に果敢にダイブしてもよし!
地球のビートと共に揺れて踊ります。

BHARATANATYAM



山元彩子 やまもと・さいこ
1993年、インド古典「バラタナティヤム」に出会う。1995年より渡印、インド・チェンナイ在住、A.ラクシュマン氏に師事。以来、渡印を繰り返しながら、インド・日本にて公演活動を続ける。ヌリッティヤ、ラクシャナ、ジャパン主宰。2004年～2008年、師A.ラクシュマン来日公演を行い、好評を博す。古典舞踊の魅力を発揮しつつ、独自の表現方法を模索中。

ODISSI



篠原英子 のはら・えいこ
'06年にOdissiと出会い'09年に渡印。ラフル・アチャリヤ氏に師事し同氏の2度の来日公演を主催・共演。現在はラフル氏の師であるドルガー・チャラン・ランビール氏に師事し日本とインドで舞台経験を積む。「素足でステップを踏むとき、私はすべてはただ繋がっていると感じる。」スワスティカ代表。
www.odissi-swastika.com

KUCHIPUDI



渡辺桂子 わたなべ・けいこ
'96年より毎年南インド、チェンナイに長期滞在してクチプディの研鑽、公演活動をしている。(グル、サティヤブリア/グル、キショール・モサリカントに師事。)チェンナイのサバ(芸術振興団体)でのソロの他、グループ公演でインド各地で活動している。04年「シュリー・クリシュナ・ガーナ・サバ」より、アワードを受賞。KUCHIPUDI KEIKO DANCE SCHOOLを主宰。

ODISSI



スナンダ ミオ
2000年に長野県松本市でバラタナティヤムとヨーガを始める。01年より毎年渡印しC.Vチャンドラシェーカー氏に師事。04年にチェンナイでソロデビュー。12年よりオリッシーをラフル・アチャリヤ氏に師事。現在長野県安曇野を中心に、イベント、奉納、慰問など活動中。インド舞踊・ヨーガ教室主宰。インド舞踊な毎日
http://bnatyammio.naganoblog.jp/

バラタナティヤムとは?

BHARATANATYAM

バラタナティヤムは4大舞踊のうち、最も古く、また最も広く親しまれている。舞踊の経典「ナティヤ・シャーストラ」に基づき、10世紀頃広く踊られていた。元来、ヒンドゥー寺院から発祥した祈りの踊りとして、デーヴァダシ(神の使い)と呼ばれる寺院直属の巫女たちによって踊られていた。チャール王朝(9～13世紀)時代に全盛期を迎え、現在の形式は19世紀初め頃に舞台芸術として確立された。現在でも基本形式は踏襲され、宗教舞踊の要素をとどめている。アラマンディと呼ばれる基本ポーズは、足を外輪に開き、膝を折って重心を低く保ち、ステップを踏む。重心は中心に保たれ、動きはシンメトリーなものが多い。

クチプディとは?

KUCHIPUDI

南東インド、アーンドラ・プラデーシュ州に起源する舞踊。この舞踊は、ヒンドゥー教の司祭カーストの中より選ばれた男性芸術家集団(バガヴァッタ・メーラーズ)が、信仰の一つの形として庶民に披露したダンスドラマ(ミュージカルのようなもの)が元の形とされています。現在は、舞台芸術として形が整えられ、すべての人に踊ることが許されています。舞踊のフォームはちょうど南インドのバラタナティヤムと東インドのオリッシーの中間点にあります。腰をおとした姿勢、曲線と直線の美をバランスよく合わせ持つ躍動感にあふれたインド古典舞踊です。

チケットのご予約▶

natyalahari@yahoo.co.jp

(お名前、お電話番号、チケット枚数をお知らせ下さい)

問い合わせ▶090 7283 4018 (山元)

オリッシーとは?

ODISSI

インド八大古典舞踊の一つで、世界で最も古い舞踊の一つであるオリッシー。寺院で巫女たちにより奉納舞として踊られてきたこの舞踊は、寺院彫刻にあたかも命が吹き込まれたような美しさから「生きた彫刻」とも呼ばれる。その特徴と魅力は2つの対照的な基本ポーズ、力強く男性的で直線的なチョウコと、女性らしく優雅な曲線を描くトリパンギに非常によく現れている。叙情的なメロディに乗せ、視線、指先に至るまでこまやかに心情を込め踊られるオリッシーは、現在舞台芸術として世界でも人々を魅了してやまないインドの誇る素晴らしい伝統舞踊である。



会場

カスケードホール

(千代田区いきいきプラザ一番町)

東京メトロ有楽町線 麹町5・6番出口 徒歩5分
東京メトロ半蔵門線 半蔵門5番出口 徒歩5分
JR・東京メトロ有楽町線 南北線・都営新宿線市ヶ谷駅 徒歩13分

〒102-0082

東京都千代田区一番町 12 B1

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

協賛/AJANTA

企画制作/NATYA LAHARI (山元・渡辺)

Indian spice magic

AJANTA

インド料理アジャンタ



230グラム、
232キロカロリー
¥760

アジャンタオリジナル レトルトカレー

骨付きチキンがゴロゴロ!
柔らかな骨付きチキンがゴロゴロと入っています。
肉の旨味がぎゅっつまっている
ジューシーさがたまりません!!
そして、スパイシーな味と香り!
これぞインドカレー!
レトルトなのにスパイスをタップリ使っています。

もちろん、化学調味料、合成保存料、合成甘味料、着色料、保存料など一切使っていない
無添加のレトルトカレーをお試しください。



ディナータイム
(17時～)お食事の方
生ビール一杯サービス!
(又は、ラッシー、チャイ、コーヒー)
※チラシをご持参下さい
2015年12月31日まで有効

<http://www.ajanta.com/>

〒102-0084 東京都千代田区二番町3-11

☎ 03-3264-6955

営業時間:【火～土】10:00～26:00 L.O

【日・月】10:00～23:30 L.O 年中無休

※『AJANTA(アジャンタ)』は、東京都千代田区麹町にて一店舗のみで営業しております。支店・姉妹店などは一切ございませんので、ご注意ください。